

# 東京外国語大学

Tokyo University of Foreign Studies

留学案内 2016





# 世界へ！

---

## Contents

- 世界に広がる学びの舞台—4
- 留学の種類—6
- 学生交流協定校—8
- 交換留学—10
- 短期海外留学—12
- 留学体験報告—14
- 単位と費用—16
- 危機管理—18
- 情報収集—19



一口に留学といっても、目的や希望する留学先、期間、予算などによってさまざまです。

本学では、4学期制における1学期以上の期間の留学を「長期海外留学」として定義しています。

夏学期・冬学期に行う留学や、学期中に大学が行うプログラムによる留学を「短期海外留学」と定義しています。

長期海外留学と短期海外留学をあわせて9つのタイプの留学があります。

## 長期海外留学

### 1 交換留学

本学協定校との学生交換の枠組みで、本学から派遣される形の留学です。2016年5月現在で、53カ国・地域の124の教育機関と学生交換に関する協定が結ばれています。協定に基づき、海外の協定校の学生が来日して本学で学ぶ一方、本学から先方大学に学生が派遣されます。例年、前年の10月に公募、11～12月に選抜、1月に決定のスケジュールをとっています。

交換留学では、学生は本学を休学することなく派遣されることから、交換留学期間を含めて4年で卒業することが可能です。ただし就職活動との関係などから、実際には卒業を延ばす学生が多いのが実情です。

交換留学では、留学先で学費を徴収されることはない代わりに、本学に学費を納入します。生活にかかる経費は派遣先により異なりますが、大学としては奨学金の確保に努めています。2015年度出発の交換留学では、113人(うち1人は大学院生)の派遣者にJASSO奨学金が支給されました。JASSO奨学金の受給には、本学での学業成績(GPA)が考慮されるほか、派遣先での単位取得が条件となっています。

### 2 休学留学

休学して留学する学生のうち、単位認定の申請を行っている学生の留学をさします。単位認定が行える機関は、事前に教授会で承認されている必要があります。

休学留学により取得した単位は、本学の卒業必要単位の一部とすることができます。

### 3 自由留学

休学して留学する学生のうち、単位認定の申請を行わずに海外の教育機関に留学をする学生の留学をさします。

### 4 長期インターンシップ

休学して海外に在住する学生のうち、その目的がインターンシップである場合がこれにあたります。2014年からはじめた国際交流基金による「日本語パートナーズ」による派遣も含まれます。

#### 日本語パートナーズ

独立行政法人国際交流基金が実施する事業で、幅広い世代の人材を、ASEAN諸国の教育機関(主に中学・高校)で日本語を教える教師やその生徒の日本語学習の「パートナー」として派遣するものです。日本語パートナーズは、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をするとともに、教室内外での日本語・日本文化紹介活動などを行い、ASEAN諸国の日本語教育を支援します。同時に、日本語パートナーズ自身が現地の言語や文化についての学びを深め、ASEAN諸国と日本の懸け橋になることを目標としています。

## 短期海外留学

### 1 ショートビジット

夏学期・冬学期に、海外の本学協定校に留学するものです。世界教養プログラム短期海外留学科目「ショートビジット」に登録して履修します。留学前教育、留学後教育をあわせて担当教員により単位認定が行われ、1回の留学に対し2単位が付与されます。

### 2 スタディツアー

協定大学との共同教育や海外での学修体験の獲得を目的に、本学や他の公的機関が実施するプログラムに参加するものです。世界教養プログラム短期海外留学科目「スタディツアー」に登録して履修します。ショートビジット同様、1回の留学に対し2単位が付与されます。

### 3 短期インターンシップ

本学のグローバルキャリアセンターが実施する海外での短期インターンシップに参加するものです。参加にあたっては、「グローバルビジネス講義」を履修している学生を優先します。

### 4 日本語教育インターンシップ

日本語教育を学ぶ本学学生が、海外で行うインターンシップです。言語文化学部グローバルコミュニケーションコースや大学院の日本語教育分野で実施されています。

### 5 短期自由留学

夏学期・冬学期に海外の教育機関に留学をするものです。ボランティア活動も含まれます。学生自身が探した語学学校に留学をするケースが多く、単位認定は行われません。





ソフィア大学



フランス国立東洋言語文化学院



カザフ国立大学



北京大学



香港大学



マレーシア国民大学



フィリピン国立大学

## 世界がキャンパス

世界63カ国・地域の大学等研究機関と国際学術交流協定を結んでいます。そのうちの124の大学・機関とは学生交流・派遣に関する協定を結び、学生の往來を保証しています。124の大学・機関は、いずれも各国のトップ大学

です。このネットワークを使って、2015年度には本学の173人の学生が約1年間の留学に飛び立っていきました。

協定校が実施するサマープログラム、スプリングプログラムに参加する短期海外留学も増えています。

### 学生交流・派遣協定校 (53カ国・地域124大学)

#### ヨーロッパ

**オーストリア**  
ウィーン大学

**ブルガリア**  
ソフィア大学

**チェコ**  
カレル大学

**フランス**  
パリ第三大学  
パリ政治学院  
フランス国立東洋言語文化学院  
ボルドー政治学院  
リール第3大学  
パリ第七大学  
グルノーブル第三大学・スタンダール大学  
エクス・マルセイユ大学

**ドイツ**  
マールブルク大学  
エアランゲン-ニュルンベルグ大学  
ギーゼン大学  
ビーレフェルト大学  
ゲッティンゲン大学  
ハンブルク大学アジアアフリカ研究所  
ミュンヘン大学ドイツ語講座

**アイルランド**  
アイルランド国立大学コーク校

**イタリア**  
ナポリ東洋大学  
ヴェネツィア大学  
トリノ大学  
ローマ大学「ラ・サピエンツァ」  
ボローニャ大学

**オランダ**  
ライデン大学

**ポーランド**  
ヤギェロン大学

**ポルトガル**  
コインブラ大学  
リスボン大学  
ポルト大学

**セルビア**  
ベオグラード大学

**スロベニア**  
リュブリャナ大学

**スペイン**  
セビーリャ大学  
ポンペウ・ファブラ大学  
マドリッド自治大学  
アルカラ大学  
バルセロナ自治大学

**スイス**  
ジュネーヴ大学  
チューリヒ大学

**英国**  
ロンドン大学東洋・アフリカ研究院  
リーズ大学  
マンチェスター大学  
エセックス大学

#### アフリカ

**エジプト**  
カイロ大学  
アイン・シャムス大学

**モロッコ**  
ムハンマド5世大学アグダール校

**モザンビーク**  
エドゥアルド・モンドラーネ大学  
ルリオ大学

**ザンビア**  
ザンビア大学

**ジンバブエ**  
ジンバブウェ大学

#### ロシア・中央アジア

**カザフスタン**  
カザフ国立大学

**ロシア**  
ロシア国立人文大学  
モスクワ大学  
サンクト・ペテルブルク国立大学  
モスクワ国際関係大学  
極東連邦大学

**ウズベキスタン**  
タシュケント国立東洋学大学

#### アジア

**バングラデシュ**  
ダッカ大学

**ブルネイ**  
ブルネイ・ダルサラーム大学

**カンボジア**  
王立プノンペン大学

**中国**  
上海外国語大学  
北京語言大学  
厦門大学  
内モンゴル大学  
東北師範大学  
大連外国語大学  
北京大学外国語学院  
寧波大学

**(香港)**  
香港中文大学  
香港大学

**インド**  
デリー大学  
ジャドプル大学

**インドネシア**  
ガジャマダ大学  
インドネシア大学

**ラオス**  
ラオス国立大学

**マレーシア**  
マレーシア国民大学

**モンゴル**  
モンゴル国立大学  
ホブド大学

**ミャンマー**  
ヤンゴン大学

**パキスタン**  
パンジャブ大学オリエンタルカレッジ

**フィリピン**  
フィリピン国立大学

**韓国**  
延世大学校  
ソウル大学校  
韓国外国語大学校  
淑明女子大学校  
韓信大学校  
聖公会大学校

**シンガポール**  
シンガポール国立大学人文社会科学部

**タイ**  
シーナカリンウィロート大学  
チェラーロンコーン大学  
チェンマイ大学

**ベトナム**  
ハノイ国家大学人文・社会科学大学  
ホーチミン国家大学人文・社会科学大学  
ハノイ国家大学外国語大学

**台湾**  
国立政治大学  
国立台湾大学  
淡江大学  
国立台湾師範大学

#### 中東

**イラン**  
アッラーメ・タババーイ大学  
イスラーム自由大学シーラーズ分校  
イスファハン大学

**ヨルダン**  
アリー・バーバー・インターナショナル・センター

**シリア**  
ダマスカス大学

**トルコ**  
アンカラ大学  
ボアジチ大学

**パレスチナ**  
ビルゼイト大学

#### オセアニア

**オーストラリア**  
オーストラリア国立大学  
メルボルン大学

**ニュージーランド**  
オークランド大学  
ヴィクトリア大学ウェリントン

#### 北米

**カナダ**  
プリティッシュ・コロンビア大学  
レジャイナ大学

**米国**  
カリフォルニア大学サンディエゴ校  
コーネル大学  
ニューヨーク州立大学オルバニー校  
ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校  
サンディエゴ州立大学  
ネブラスカ大学カーニー校

#### 中南米

**アルゼンチン**  
国立ラプラタ大学

**ブラジル**  
リオ・デ・ジャネイロ州立大学  
パラナー連邦大学  
カンピナス連邦大学

**コロンビア**  
エアフィット大学

**メキシコ**  
グアナフアト大学  
メキシコ国立自治大学

(2016年5月1日現在)



延世大学校



チェラーロンコーン大学



国立政治大学



メルボルン大学



ヴィクトリア大学ウェリントン



レジャイナ大学



サンディエゴ州立大学

制度

内容	授業料	単位認定
大学間交流協定に基づく協定校への留学	本学へ納入。留学先は免除	可 <sup>(※1)</sup>  ※1 交換留学で、先方大学において修得した単位を本学の単位として認定する際は、教務委員会・教授会での審議が必要です。その審議結果によっては、単位が認定されない場合があります。
学年	学年進行	単位互換に必要な書類
第2年次1学期試験終了後 第3年次以上(外国語学部)	あり(修学年限・在学年限に通算する)	単位認定申請書・留学先での成績証明書・シラバス等(→帰国後すみやかに教務課へ)
期間	提出書類	[単位の認定基準] ■本学で認定を希望する科目が「言語科目」の場合 留学先大学での科目の履修時間が30時間以上=1単位、60時間以上=2単位 ■本学で認定を希望する科目が「言語科目以外」の場合 留学先大学での科目の履修時間が30時間以上=2単位、60時間以上=4単位
3カ月以上1年未満 6カ月以上1年未満(外国語学部)	留学願・留学計画書(→留学生課へ[留学1カ月前までに]) 承諾書兼誓約書(→留学生課へ[留学1カ月前までに]) 海外旅行許可願(→留学支援共同利用センターへ[渡航2週間前までに]) 留学終了届(→留学生課へ[帰国後3週間以内])	

スケジュール



選考要件

書類審査、面接、成績、語学力を総合的に勘案し、選考します。選考要件は各大学によって異なりますが、英語圏に留学を希望する場合、10月下旬の応募時点で先方が求めるスコアをクリアしていることが条件となっています。

《例(2016年5月16日現在)》

英国・マンチェスター大学  
IELTS 6.0 (各セクション5.5以上)  
※IELTS 6.0の学生は、10単位の“English Language in Use”を履修する必要がある。学科によってはIELTS 6.5~7.0 (各セクション6.0~6.5)、TOEFL iBT 80-100

アイルランド・アイルランド国立大学コーク校  
IELTS 6.0 (各セクション5.5以上)、TOEFL iBT 79-80以上

米国・ニューヨーク州立大学オルバニー校  
IELTS 6.0、TOEFL iBT 79以上

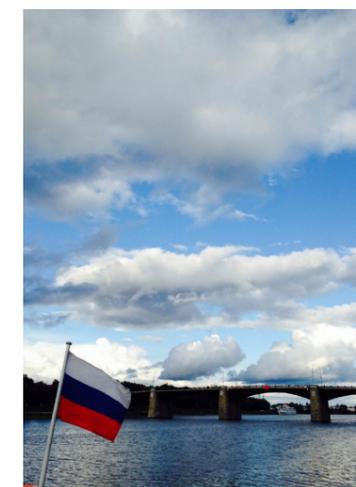
カナダ・ブリティッシュコロンビア大学  
IELTS 6.5 (各セクション6.0以上)、TOEFL iBT 90以上(Listening & Reading 22、Speaking and Writing 21以上)

注意!

第2年次第1学期試験終了後に留学する場合：第2年次第1学期までに3年次へ進級するための単位を修得できない場合には、留年することになるため、自己の取得単位を常に把握すること。

■ 交換留学国別人数(2015年度)

順位	留学先国	交換留学(人)
1	ドイツ	14
2	英国	11
	フランス	11
	ロシア	11
3	米国	10
4	スペイン	9
	韓国	9
5	イタリア	8
6	中国	7
7	カナダ	6
	ブラジル	6
8	香港	5
	タイ	5
9	メキシコ	4
	オーストラリア	4
	ニュージーランド	4
	ベトナム	4
	エジプト	4
10	スイス	3
	オーストリア	3
	ラオス	3
	トルコ	3
11	ウズベキスタン	2
	カザフスタン	2
	ポーランド	2
	チェコ	2
	アルゼンチン	2
	モンゴル	2
	ミャンマー	2
	カンボジア	2
	マレーシア	2
	シンガポール	2
12	オランダ	1
	アイルランド	1
	ポルトガル	1
	台湾	1
	バングラデシュ	1
	インドネシア	1
	パレスチナ	1
	モロッコ	1
	ザンビア	1
	合計	173



## 制度

### 内容

夏学期・冬学期を利用し、大学指定の短期プログラムへ参加

### 授業料

参加費その他すべて本人負担

### 単位認定

可

### 学年

全学年(卒業直前の学期でないこと)

### 提出書類

留学願・留学計画書(→留学支援共同利用センターへ[留学3週間前までに])

海外旅行届(→留学支援共同利用センターへ[渡航3週間前までに])

承諾書兼誓約書(→留学支援共同利用センターへ[渡航3週間前までに])

留学終了届(→留学支援共同利用センターへ[帰国後3週間以内])

### 単位互換に必要な書類

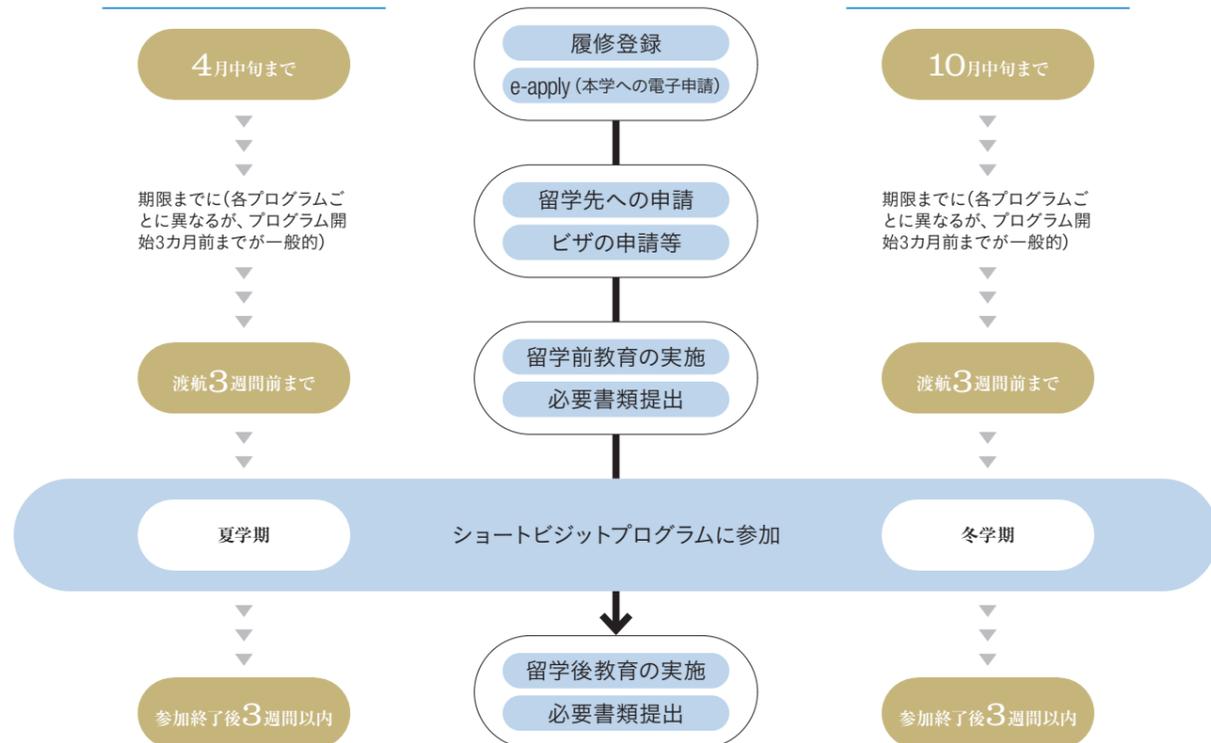
留学先での成績証明書・修了書・シラバス等(→帰国後すみやかに留学支援共同利用センターへ)

### 期間

2カ月未満

## スケジュール

### 夏学期に留学するには



## 2015年度ショートビジットプログラムリスト

最新プログラムリスト: [http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/exchange\\_out/shortvisit.html](http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/exchange_out/shortvisit.html)

国・地域名	大学名	プログラム名	各国言語コース		英語コース		英語+総合コース	
			夏	冬	夏	冬	夏	冬
イタリア	ヴェネツィア大学	イタリア語と文化コース	●					
	トリノ大学	イタリア語と文化コース	●					
インド	ジャドプル大学	ベンガル語集中コース	●					
エジプト	カイロ大学(アラビア語文化センター)	アラビア語プログラム	●	●				
オーストリア	ウィーン大学	ドイツ語コース、ドイツ語とヨーロッパ研究	●	●			●	●
オランダ	ライデン大学	オランダ語コース	●					
スイス	ジュネーブ大学	フランス語3週間・6週間	●	●				
スペイン	アルカラ大学	スペイン語コース	●					
	サラマンカ大学	スペイン語と文化コース	●	●				
スロヴェニア	リュブリャナ大学	スロヴェニア語(2週間)	●	●				
タイ	シーナカリンウィロート大学(2016年度より冬学期のみ)	タイ語派遣プログラム	●	●				
チェコ	カレル(プラハ)大学	チェコ語コース他	●	●			●	
ドイツ	ギーゼン大学	ドイツ語コース他	●	●				
	ゲッティンゲン大学	ドイツ語コース他	●					
	ハンブルク大学(アジアアフリカ研究所)	ドイツ語コース	●					
トルコ	マルブルク大学	「変化の中の中東とヨーロッパ」セミナー						●
トルコ	アンカラ大学	トルコ語コース	●	●				
ベトナム	ハノイ国家大学人文・社会科学大学	ベトナム語派遣プログラム	●					
ポーランド	ヤギェロン大学	ポーランド語コース	●	●				
ポルトガル	コインブラ大学	ポルトガル語コース	●	●				
	リスボン大学	ポルトガル語コース	●					
ポルトガル	ポルト大学	ポルトガル語プログラム		●				
マレーシア	マレーシア国民大学	マレー語力養成集中講座	●					
ミャンマー	ヤンゴン大学	ビルマ語コース	●					
メキシコ	グアナフアト大学	スペイン語コース	●	●				
モンゴル	モンゴル国立大学	モンゴル語コース(2週間)	●					
ヨルダン	Ali Baba International Center	アラビア語プログラム	●	●				
ロシア	モスクワ大学(およびサントペテルブルク大学)	ロシア語コース	●	●				
	極東連邦大学	ロシア語と文化コース、ロシア外交、政治、言語コース	●					●
ロシア	モスクワ国際関係大学	ロシア外交、政治、言語コース						●
韓国	ソウル大学校	韓国語3週間	●					
	延世大学校	韓国語と文化	●	●				
	韓国外国語大学校	韓国語コース	●	●				
	韓信大学校	韓国語と文化	●					
	淑明女子大学校	韓国語とスポーツ	●	●				
	聖公会大学校	韓国語プログラム		●	●			
香港	香港中文大学	中国語プログラム	●					
台湾	開南大学	A: 中国語と台湾文化/B: 英語と台湾文化	●		●			
	国立台湾師範大学	中国語プログラム	●	●				
	国立台湾大学	中国語と台湾文化	●	●				
台湾	淡江大学	中国語と台湾文化	●	●				
中国	上海外国語大学	中国語プログラム	●					
	北京語言大学	中国語プログラム	●	●				
	北京大学	中国語プログラム	●	●				
アイルランド	アイルランド国立大学コーク校	英語コース			●	●		
米国	コロンビア大学	英語コース			●			
	サンディエゴ州立大学	英語コース			●			
英国	カリフォルニア大学サンディエゴ校	英語コース			●	●	●	
	エセックス大学	英語コース			●	●		
	マンチェスター大学	英語コース			●			
	リーズ大学	英語コース			●			
英国	ロンドン大学東洋・アフリカ研究学院	英語コース			●			
オーストラリア	オーストラリア国立大学	英語コース			●			
カナダ	ブリティッシュ・コロンビア大学	英語コース			●	●		
	レジャイナ大学	英語コース			●	●		
ニュージーランド	オークランド大学	英語コース			●	●		
ブルネイ	ブルネイ・ダルサラーム大学	英語コース			●		●	
インドネシア	ガジャマダ大学	UGM DREaM International Summer Program					●	
カンボジア	王立プノンペン大学	カンボジア文学科正規生クラス参加プログラム		●				
ラオス	ラオス国立大学	ラオス語短期研修プログラム		●				
フランス	パリ政治学院	フランス語とヨーロッパの経済・政治等についてのプログラム					●	

# 留学体験報告

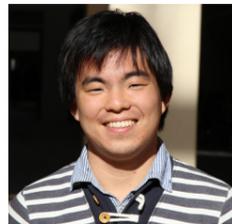
東京外大から世界へ——。実体験に勝るものなし

## 交換留学



平田杏香  
国際社会学部4年  
中央アジア地域/ロシア語  
タシュケント国立東洋学大学  
(ウズベキスタン)

私は2014年9月から2015年6月末まで、タシュケント国立東洋学大学に留学していました。ウズベキスタンには100以上の民族が住んでいて、街を歩いているとウズベク語、ロシア語、タジク語などたくさんの言語が聞こえてきます。言語オタクにとってまさに天国！私はウズベク語とロシア語を学びました。放課後は民族楽器を学んだり、バレエやオペラを観たり、中高校生にソーラン節を教えたり。長期休暇はサマルカンドやヒヴァに旅行に行ったり、アラル海で泳いだりもしました。文化や宗教を超えて理解しあうことの難しさと楽しさを学ぶことのできた1年でした。ぜひシルクロードの交差点でたくさんの人々とふれあい、貴重な体験を試みてください。



大橋 響  
言語文化学部4年  
ビルマ語/東南アジア地域  
ヤンゴン大学(ミャンマー)

2014年12月から2015年の9月までの10カ月間、ミャンマーのヤンゴン大学に留学していました。留学生活の中で一番印象深かったのは、何と書いても寮生活です。格安の寮費(朝夕食事込みで月3500円!)で住むことができたのですが、生活の基準はすべて周りのミャンマー人学生と同じ。外国人だからといって優遇されることはありませんでしたが、現地の学生の暮らしぶりについていろいろ学べたと思います。毎日冷水シャワー、猛暑の中エアコンなしという環境も、慣れてしまえばどうにでもなるものです。このように、なじみの薄い国にあたりまえのように留学できるのは東京外大の長所だと思います。入学したら、ぜひ留学して興味ある国のことを思う存分学んでみてください！



森 知佳  
国際社会学部4年  
東アジア地域/中国語  
北京大学(中国)

「中国に留学行くことになったよ」。そう友達に伝えた時、反応は必ず「え、行って大丈夫なの？」でした。中国はそんなに危ない国でしょうか？いいえ、違います。中国は見知らぬ外国人にとっても優しく、そして勉強熱心な国でした。私は派遣留学で北京大学に行きました。彼らの学習に対する欲求は高く、朝8時から夜の9時まで授業があり、そんな雰囲気に影響されてか私も同じように図書館にこもって勉強しました。そして、困っていると何から何まで助けてくれ、自分の都合を顧みずにいろんなところへ連れて行ってくれる、そんな中国人の良いところをたくさん知ることができました。その国の本当の姿を知るために、留学という手段はとて有効だと実感できました。



## 短期海外留学(ショートビジット)



稲葉雄大  
国際社会学部3年  
中央ヨーロッパ地域/チェコ語  
カレル大学(チェコ)

短期留学に参加することは、東京外大に合格した時点で決めていました。私にとっては初めての海外渡航・生活でしたが、大学で学びはじめた言語を使って過ごすことで、かなり刺激的で充実した毎日を送ることができました。短期留学にはさまざまな国からの参加者がいるので、彼らとの何気ない日常会話でさえも、自分の価値観や思想を見直す絶好の機会になりました。渡航前は不安や問題に悩むこともありましたが、家族や先輩、留学支援室(現・留学支援共同利用センター)の方々が大きな力になってくれました。1カ月という短い期間ですが、短期留学で得ることができるものは今後の大学生活や将来を考えるうえでも非常に参考になります。ぜひ参加してみたいかかでしょうか。



中根聡一郎  
国際社会学部3年  
南アジア地域/ヒンディー語  
カリフォルニア大学サンディエゴ校  
校エクステンション(米国)

自分は2年次の夏にカリフォルニア大学サンディエゴ校の「4-week Business Englishコース」に行きました。このコースを選んだ理由は単なる「英語力を上げる」というだけでは目的が弱くモチベーションも上がらないため、将来的に役に立つビジネス英語を学べるということで決めました。経済学、プレゼン術、ビジネスレターの書き方などを学びましたが、一番驚いた事は参加者の半数近くが世界を股に掛けて働いている若い社会人だったことです。そんな周囲に刺激されて過ごした4週間は非常に内容の濃いものでした。自分の専攻言語とはかわりのない地域でのショートビジットは疎遠になりがちですが、挑戦する価値はあると思います。



吉中 輝  
言語文化学部3年  
ポルトガル語/西南ヨーロッパ地域  
リスボン大学(ポルトガル)

結論から言えば、私のポルトガルへのショートビジットは成功でした。そう言い切れるのは、今回2つのことに気づくことができたからです。1つ目は、一口に留学と言っても、いくつもの選択肢があるということ。私は今回、リスボン大学のポルトガル語コースに通いました。以前から妄信的に「留学するならリスボンだ」と思っていたからです。ですが、滞在中に他の都市へ旅行をし、リスボン以外の都市も「アリ」だと思うようになり、ブラジルでもくらししてみたいと思うまでになりました。そして2つ目は、現地にくらして努力を積み、確実に力がつくということです。1カ月の滞在でしたが、リスニング・スピーキング力の確かな向上を感じました。百聞は一見に如かず、であります。



留学をして4年で卒業する!

交換留学をした場合、4年で卒業できるというのは皆さんご存知かと思いますが、就職活動などで難しく、ほとんどの学生が5年で卒業している、と考えている方が多いのではないかと思います。しかし、実際には留学をして、4年で卒業している学生もいます。特に、4年での卒業を希望しており、3年次から留学をする場合は、以下の2点を押さえておきましょう。

1 単位認定について

留学が決定した後の、春学期・夏学期の授業計画をしっかりと立て、必要な単位の修得をしておきましょう。また、留学先で取得できる単位を、しっかりと計算しておき、留学中には、確実に単位を取得しましょう。

【単位認定手続きマニュアルはこちら】

[http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/exchange\\_out/doc/eo\\_tetsuduki\\_manual.pdf](http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/exchange_out/doc/eo_tetsuduki_manual.pdf)

2 就職活動について

就職活動については、留学を経験した学生対象の合同企業説明会に参加することと、留学前および留学中にいかに準備を行うかが大切です。留学を経験した学生に焦点をあてた合同企業説明会が、東京では毎年複数回行われています。通常は3年次夏頃から行われるインターンシップへの参加は難しくなりますが、留学先付近で合同企業説明会が行われる場合は、参加しておくといでしょう。留学先で履歴書の作成、企業研究、企業訪問のアポ取り等を行っておき、帰国後すぐに活動できるようにしておくことが重要です。

留学にかかる費用

留学すると一体どのくらいお金がかかるのか気になるところだと思います。ここでは留学の種類や留学先ごとに大まかな費用を示しました。授業料は大学や履修する単位数により変わります。

生活費は国や地域、また、生活スタイル(学生寮、民間のアパート、ホテル)などで異なってきますので、ここに掲げた数字はあくまでも目安として参考にしてください。

費用の比較：交換留学と休学留学

■ 米国・ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校の場合(2セメスター)

	授業料等	生活費 (宿泊費、食費、小遣い等)	その他 (航空券、保険等)	合計
交換留学	60万円	150万円	50万円	260万円
休学留学	264万円	150万円	50万円	464万円

2016年、Full-time学生の場合。1USD=110円で換算。

■ カナダ・プリティッシュ・コロンビア大学の場合(2セメスター)

	授業料等	生活費 (宿泊費、食費、小遣い等)	その他 (航空券、保険等)	合計
交換留学	60万円	120万円	50万円	230万円
休学留学	258万円	120万円	50万円	428万円

2016年、Full-time学生の場合。1カナダドル=85円で換算。

■ 英国・リーズ大学の場合(2セメスター)

	授業料等	生活費 (宿泊費、食費、小遣い等)	その他 (航空券、保険等)	合計
交換留学	60万円	110万円	50万円	220万円
休学留学	240万円	110万円	50万円	400万円

2016年、Full-time学生の場合。1英ポンド=160円で換算。

交換留学にかかる費用：国別

交換留学の場合、学費は本学に納入するため、それ以外にかかる費用は留学先の物価により左右されます。以下は

参考までに、6つの国の生活費(宿泊費、食費、雑費等を含めたもの)の目安を示します。

国	金額(月)	備考
ドイツ	約10万円	国立大学には学費が無料の場合も多い(運営費負担として年間数万円程度を支払う)。
フランス	約12万円	パリは他の都市に比べると物価が高い。学費の代わりに登録料、年間200ユーロ程度を支払う。
スペイン	約8万円	マドリッドやバルセロナなどの大都市は物価が高め。
ロシア	約6万円	モスクワやサンクトペテルブルクは物価が高め。
中国	約4万円	
韓国	約7万円	

短期海外留学(ショートビジット)にかかる費用

ショートビジットにかかる費用は、授業料、生活費(寮費、食費、現地交通費、その他)、渡航費、保険料などです。留学先、プログラムの期間によって大きく異なります。以下に具体例を示しま

す。各プログラムの授業料等については、ショートビジットのウェブサイト([http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/exchange\\_out/shortvisit.html](http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/exchange_out/shortvisit.html))の「プログラムリスト」をご参照ください。

国	大学	プログラム名	金額
米国	カリフォルニア大学サンディエゴ校	4週間の英語学習プログラム	約50~70万円
アイルランド	アイルランド国立大学コーク校	4週間の英語学習プログラム	約50~70万円
ニュージーランド	オークランド大学	4週間の英語学習プログラム	約50~70万円
フランス	グルノーブル大学	4週間のフランス語学習プログラム	約50万円
スイス	ジュネーブ大学	3週間のフランス語学習プログラム	約40~50万円
トルコ	アンカラ大学	4週間のトルコ語学習プログラム	約30万円
中国	北京語言大学	4週間の中国語学習プログラム	約30万円
メキシコ	グアナフアト大学	4週間のスペイン語学習プログラム	約40万円
タイ	シーナカリンウィロート大学	2週間のタイ語学習プログラム	約20万円

休学して語学留学をする場合にかかる費用

語学留学の場合、民間の語学学校、大学付属の語学学校、公立の語学学校などの選択肢があります。それぞれ長所・短所がありますので、よく調べて自分にあった学校を選ぶことが大切です。費用については、週あたりの授業時間数、滞在形態(寮、ホームステイ、ホテル、食事の有無)などにより大きく変わります。以下は、6カ月程度留学する場合の費用の目安です。

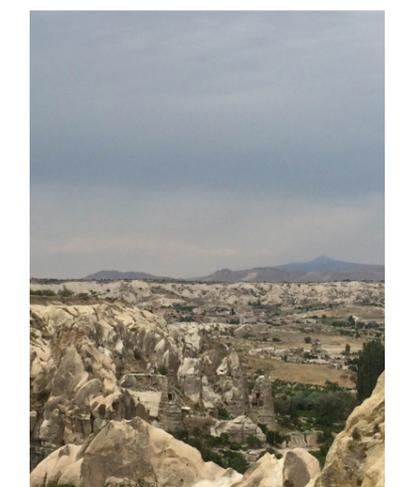
国	金額
米国	約200万円
カナダ	約160万円
英国	約200万円
オーストラリア	約180万円
フィリピン	約100万円
スペイン	約160万円
フランス	約200万円
ドイツ	約200万円

奨学金について

奨学金には、大きく分けて給付型(もらうもの)、貸与型(借りるもの)の2種類があります。給付型の奨学金制度としては、①JASSO(日本学生支援機構)の海外留学支援制度、②トビタテ!留学JAPAN~日本代表プログラム~、③各国政府による奨学金、④地方自治体や財団等によるものなどがあります。申込み時期は留学を開始する年度の前年度であるものが多いので、早めに情報収集をして、申込み期限に遅れないようにすることが大切です。奨学金情報はJASSOのウェブサイトでも調べることができます。また、大学に案内が来たものについては、本学の「留学」のページのお知らせ欄でお知らせしています。

【参考：JASSO奨学金データベース】

[http://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship\\_search/](http://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship_search/)



体制

1 渡航前オリエンテーション・危機管理説明会・オンライン教材等による情報提供

渡航前に、現地ではどのようなリスクがあるかを十分に理解しておくことが重要です。東京外国語大学では、渡航前オリエンテーションでの説明に加え、全学生を対象とした危機管理説明会を行っており、広く参加を呼び掛けています。また、本学のe-learningサイト「TUFS Moodle」上に危機管理、および留学中の健康についてのオンライン教材を用意しています。留学をする学生は受講しましょう。



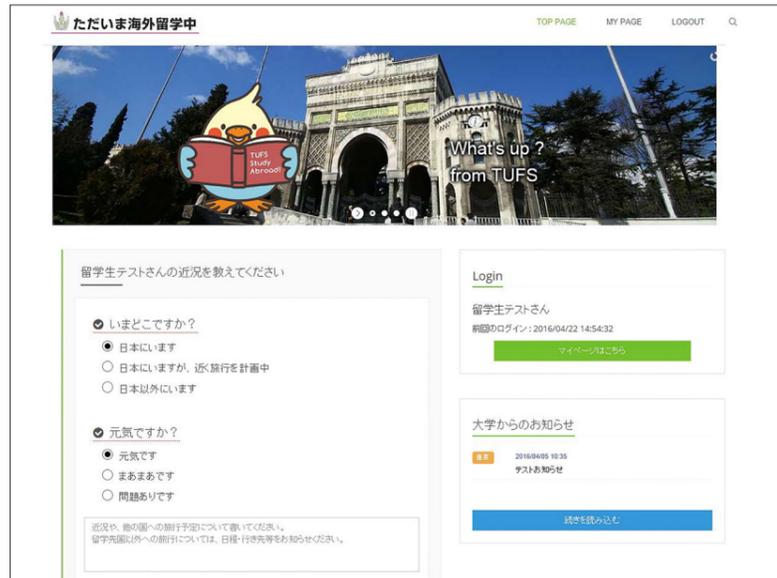
2 保険100%加入

交換留学、短期海外留学をする学生には、学研災付帯海外留学保険の加入を義務付けています。

3 現地の情報に精通した教員、OBからの指導・助言

経験豊富な教員や先輩方からの助言、指導を受けることができます。また、世界各地にいる卒業生のサポート体制があることも本学の強みです。

4 ただいま海外留学中



2016年度より、海外渡航をする学生は全員このオンラインデータベースシステムに入ることになります。渡航先で住所等の変更があった場合はこのシステムを通じて報告を行い、メッセージ機能を利用して本学から危機管理等に関する連絡が入ります。

大学との定期的な連絡

緊急時の安否確認

渡航情報の把握

渡航後、留学生は本学Webサイト「ただいま海外留学中」を通じて大学と連絡を取りあいます。

留学の実施について

本学では、留学の実施について、外務省海外安全情報 (<http://www.anzen.mofa.go.jp/>) における情報等を基に決定しています。外務省海外安全情報には、渡航・滞在にあたって特に注意が必要と考えられる国・地域ごとの危険情報が含まれます。この危険情報により、以下のとおり、レベル2、3、4に該当する国・地域への留学は中止となります。

- レベル4: 退避してください。渡航は止めてください(退避勧告)。→渡航を中止または即刻帰国
- レベル3: 渡航は止めてください(渡航中止勧告)。→渡航を中止または帰国
- レベル2: 不要不急の渡航は止めてください。→渡航を延期・中止または帰国
- レベル1: 十分注意してください。→渡航を実施または継続するが、十分な注意を払う

重要!! 登録必須

- 3カ月以上海外に滞在する場合  
在留届 (<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/>)
- 3カ月未満の海外渡航の場合  
たびレジ (<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>)

留学情報

[東京外国語大学] 留学支援 共同利用センター	留学支援共同利用センターでは、各国への留学に関する資料を閲覧できるほか、個別に留学についての相談を受け付けています。留学についてまだ漠然と考え始めた段階から、留学先への申請やビザの申請方法などの具体的なものまで、あらゆる相談に対応しています。相談は予約制となっています。相談をご希望の方は下記までお問い合わせください。 【お問い合わせ先】 留学支援共同利用センター(本部管理棟1F) e-mail: ryugakushien@tufs.ac.jp
[東京外国語大学] 留学体験報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 交換留学の体験談 <a href="https://mdle.tufs.ac.jp/exchangeReport/ryugaku">https://mdle.tufs.ac.jp/exchangeReport/ryugaku</a></li> <li>■ ショートビジット留学の体験談 <a href="https://mdle.tufs.ac.jp/exchangeReport/visit">https://mdle.tufs.ac.jp/exchangeReport/visit</a></li> <li>■ トビタくん留学日記(ブログによる留学報告) <a href="http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/tobita/">http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/tobita/</a></li> </ul>
[東京外国語大学] 留学に関するコース	<p>「TUFS Moodle」上に、以下の留学に関するコースがあります。参考にしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 交換留学に申請するための手続き 交換留学を希望し、申請手続きを行う際に必要な情報をまとめてあります。</li> <li>2. 交換留学が決定した学生が行う手続き 交換留学の選考に合格し、各留学先への申請を行う段階の学生に対する情報をまとめてあります。</li> <li>3. 外国人留学生の体験談 TUFSへ留学してきた学生のインタビュー映像です。各出身校別になっていますが、今後留学を考える学生は参考にしてください。</li> <li>4. 交換留学体験談 交換留学を行った学生のインタビュー映像です。今後留学を考える際の参考にしてください。派遣先別になっています。</li> </ol>
[日本学生支援機構] 海外留学支援サイト	<a href="http://ryugaku.jasso.go.jp">http://ryugaku.jasso.go.jp</a>
各国大使館のHP	<a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/link/embassy/index.html">http://www.mofa.go.jp/mofaj/link/embassy/index.html</a>
協定校HPへのリンク	<a href="http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/schools/">http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/schools/</a>
東京外語会	本学同窓会組織である東京外語会では、現地の情報提供や海外支部の紹介などが可能ですので、アゴラグローバル2階の東京外語会プラザまでお問い合わせください。 【お問い合わせ先】 電話:042-363-0035 e-mail:plaza@gaiigokai.or.jp

海外安全情報・生活情報

[外務省] 海外安全 ホームページ	<a href="http://www.pubanzen.mofa.go.jp/index.html">http://www.pubanzen.mofa.go.jp/index.html</a> 渡航先国の治安・医療情報、日本人が巻き込まれがちな犯罪・トラブルの紹介と回避策などの情報を、以下の方法で提供しています。 国別・地域別に、最新スポット情報、危険情報(渡航情報)、安全対策基礎データ(査証・出入国審査、滞在時の留意事項、風俗・習慣・健康、緊急時の連絡先等)、テロ概要、世界の医療情報、在外公館の連絡先などを見ることができます。 国・地域の別を問わない、海外旅行にあたっての注意も見ることができます。 役立つ情報が満載されていますので、留学を考える際だけでなく、海外旅行等に出かける際も目を通すことをお勧めします。
[外務省] 感染症関連情報	<a href="http://www.anzen.mofa.go.jp/kaian_search/index.html">http://www.anzen.mofa.go.jp/kaian_search/index.html</a> SARSや新型インフルエンザをはじめとする感染症関連情報が掲載されています。上記の「海外安全ホームページ」のトップページからも辿ることができます。
[厚生労働省検疫所] 海外渡航者のための感染症情報	<a href="http://www.forth.go.jp">http://www.forth.go.jp</a> このホームページでは、海外渡航者が渡航先で感染症にかからないために、渡航者、旅行関係者、医療従事者向けに海外での感染症情報や医療情報の提供を行っています。また、渡航前に受けておくべき予防接種の案内も国別に掲載されています。外務省の「海外安全ホームページ」とあわせて参照することをお勧めします。
[国際協力機構] 世界の様子 (国別生活情報)	<a href="http://www.jica.go.jp/seikatsu/index.html">http://www.jica.go.jp/seikatsu/index.html</a> 国際協力機構(JICA)のトップページから辿ることができます。国際協力事業のために開発途上国へ派遣された専門家やJICA関係者の執筆を中心とした各国の生活情報です。
在外公館リスト	<a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/">http://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/</a>
[東京外国語大学] 危機管理ハンドブック	留学支援共同利用センターで配布しています。渡航の際に持参しましょう。
[東京外国語大学] 危機管理 についての オンライン教材	「TUFS Moodle」上に、「海外渡航における危機管理」および「留学と健康」のコースがあり、安全でよりよい海外旅行・留学をするために必要な危機管理についての情報をまとめてあります。映像を見てチェックテストに取り組み、理解度を確認してください。
市販のガイドブック	留学に限らず海外旅行全般の最新情報については、市販の海外旅行ガイドブックを利用することも有効な方法です。海外ツアーや格安航空券、海外ホテル予約、外貨の紹介、海外旅行保険、生活習慣などの情報も得ることができます。

# キャンパスへのアクセス

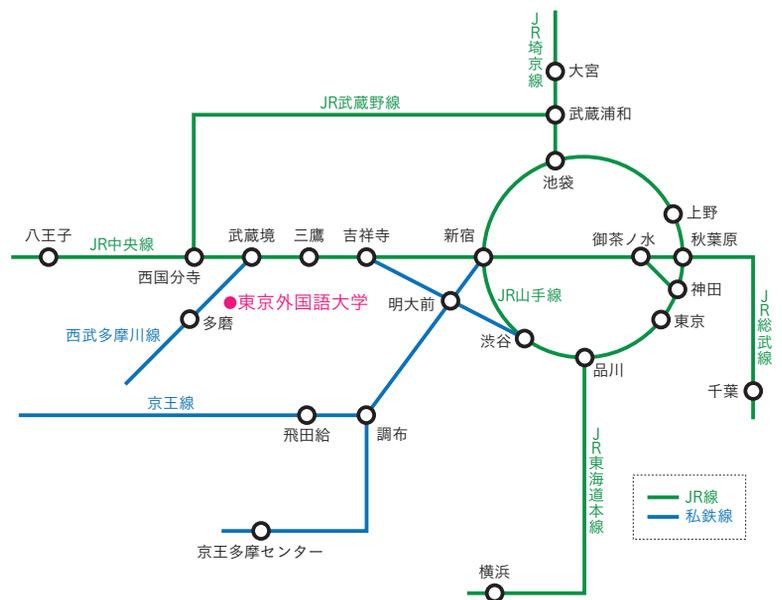
## 府中キャンパス



電車：JR中央線武蔵境駅  
 → 西武多摩川線多磨駅  
 → キャンパス 5分

バス：京王線飛田給駅 → キャンパス 7分  
 京王バス「多磨駅行き」のバスで「東京外国語大学前」下車

徒歩：京王線飛田給駅 → キャンパス 20分



### お問い合わせ先

〒183-8534  
 東京都府中市朝日町3-11-1  
 東京外国語大学  
 留学支援共同利用センター  
 Tel：042-330-5113

### 多磨駅までのアクセス ※目安時間

- 東京駅から 46分 中央線快速利用
- 上野駅から 52分 京浜東北線・中央線快速利用
- 横浜駅から 67分 東海道本線利用
- 千葉駅から 98分 総武線快速・中央線快速利用
- 大宮駅から 69分 埼京線・武蔵野線利用

2016年7月5日発行